

2022

原著論文 (英文)

1. Kitajima T, Otani R, Inoue T, Matsushima N, Matsubara N, Fujii A, Ban S, Sakuta R: Cerebellar tonsillar herniation in sudden death of an adolescent anorexia nervosa patient: a case report. *Eating and Weight Disorders*. 2022 Feb 16. doi: 0.1007/s40519-022-01377-8.
2. Nagamitsu S, Kanie A, Sakashita K, Sakuta R, Okada A, Matsuura K, Ito M, Katayanagi A, Katayama T, Ohtani R, Kitajima T, Matsubara N, Tanaka C, Fujii C, Shigeyasu Y, Ishii R, Sakai S, Matsuoka M, Kakuma T, Yamashita Y, Horikoshi M: Adolescent health promotion interventions using well-care visits and a smartphone cognitive behavioral therapy application: A randomized controlled trial. *JMIR Publications*. 2022. doi: 10.2196/34154.
3. Inoue T, Togashi K, Iwanami J, D W Woods , Sakuta R: Open-case series of a remote administration and group setting comprehensive behavioral intervention for tics (RG-CBIT): A pilot trial. *Frontier in Psychiatry*. 2022 Jul 26;13: 890866. doi: 10.3389/fpsy.2022.890866. eCollection 2022.
4. Kitajima T, Otani R, Inoue T, Matsushima N, Matsubara N, Sakuta R: Sensory processing in children and adolescents shortly after the onset of anorexia nervosa: a pilot study. *BioPsychosocial Medicine*. 2022 Dec 12;16(1): 27. doi:10.1186/s13030-022-00256-z.2022
5. Imataka G, Sakuta R, Maehashi A, Yoshihara S: Current Status of Internet Gaming Disorder (IGD) in Japan: New Lifestyle-Related Disease in Children and Adolescents. *J Clin Med*. 2022 Aug 4;11(15): 4566. doi:10.3390/jcm11154566.
6. Ishii R, Obara H, Nagamitsu S, Matsuoka M, Suda M, Yuge K, Inoue T, Sakuta R, Oka Y, Kakuma T, Matsuishi T, Yamashita Y: The Japanese version of the children's sleep habits questionnaire (CSHQ-J): A validation study and influencing factors. *Brain and Development*. 2022 Oct;44(9): 595-604. doi:10.1016/j.braindev.2022.06.003. Epub 2022 Jun 30. 2022

原著論文 (和文)

1. 荒川明里, 大谷良子, 小木曾梓, 岩波純平, 吉田有希, 黒岩千枝, 中込美香, 水島栄, 松島奈穂, 松原直己, 北島翼, 井上建, 越野由紀, 田副真美, 作田亮一: 入院治療を要した神経性やせ症の双胎2 症例: 心理学的評価による家族内力動の検討. *子どもの心とからだ* 31(1): 16-22,2022

2. 井上建, 富樫耕平, 岩波純平, 作田亮一: トウレット症の小児に対するリモート・グループによる包括的行動的介入療法(RG-CBIT)の実践. トウレット研究会会誌 (Journal of Japanese Society of Tourette Syndrome Research)28: 30-39,2022
3. 松原直己, 大谷良子, 松島奈穂, 北島翼, 井上建, 岩波純平, 水島栄, 作田亮一: 再栄養治療中にせん妄を認めた回避・制限性食物摂取症の1例.子どもの心とからだ.31(1)23-28, 2022
4. 井上建, 嶋田怜土, 春日晃子, 椎橋文子, 北島翼, 松島奈穂, 荒川明里, 大戸佑二, 大谷良子, 三島和夫, 作田亮一: 不登校を併存した概日リズム睡眠-覚醒障害に対する高照度光療法の効果 ランダム化比較試験. 脳と発達 54(2): 135-137,2022
5. 田中恭子, 小川悠, 平井ゆり, 塙佳生, 伊藤隆一, 澤田雅子, 林泉彦, 松本勉, 大戸秀恭, 鈴木育夫, 作田亮一, 永光信一郎: コロナ禍を機に生物心理社会的視点で考える子どもアドボカシーと心の診療連携. 小児保健研究 81(5): 447-454,2022

総説

1. 作田亮一: 発達障害につづく二次障害とは何か. チャイルドヘルス 25(9): 646-650
2. 作田亮一: 小児領域の摂食障害の治療の終了を考えると. 精神科 40(5): 721-727
3. 井上建, 作田亮一: 発達障害 (不登校を含む). 小児科診療 85(5): 601-607
4. 作田亮一: 摂食障害, 神経性やせ症とは. 養護教諭 - 知っておきたい保健と教育のキーワード - 127: 3071-3073
5. 作田亮一: 小児科医が診る小児・思春期摂食障害の外来治療. 日本摂食障害学会雑誌 2(1): 19-27
6. 作田亮一: 10代のあなたへ. 摂食障害治療支援センター運営事業摂食障害ポータルサイト
7. 松島奈穂, 作田亮一: 【学童～思春期のこども診る】小児科外来で診る起立性調節障害. 東京小児科医会報 41(2): 9-14
8. 松原直己, 作田亮一: 【学童～思春期のこどもを診る】児童思春期摂食障害患者診療において小児科医に求められること. 東京小児科医会報 41(2):15-20
9. 大谷良子: 神経性やせ症の症状. 養護教諭-知っておきたい保健と教育のキーワード- 127.3074-3076
10. 大谷良子: 神経性やせ症の早期発見と診断. 養護教諭-知っておきたい保健と教育のキーワード-127.3080-3083
11. 大谷良子: 子どもの摂食障害 学校-病院連携. 教育と医学 70(30):42-49
12. 大谷良子: 子どもの摂食障害. 思春期学 40(2):207-212
13. 大谷良子: 新型コロナウイルス感染拡大下で小児の摂食障害のどのタイプが増えたのか? 小児科診療 Controversy.437-441

14. 大谷良子: 発達障害と摂食障害. チャイルドヘルス 25(9):675-678.2022
15. 北島翼: 神経性やせ症の身体への影響. 養護教諭-知っておきたい保健と教育のキーワード-127:3077-3079
16. 井上建: 摂食障害の治療. 養護教諭-知っておきたい保健と教育のキーワード - 127:3086-3091
17. 井上建: ゲーム障害の診断プロセス、評価ツール、症状. 医学のあゆみ 283(6): 638-642
18. 北島翼: コミュニケーション障害と社会不安障害. チャイルドヘルス 25(9):654-657
19. 北島翼: 不登校診療事例集 第2弾 子どもが受診拒否する事例. 子どもの心とからだ 31(1):72-74
20. 井上建: 摂食障害学会調査 コロナ禍における10代摂食障害患者の増加. 摂食障害学会 学会通信 3:1-3
21. 井上建: 回避制限性食物摂取症: avoidant restrictive food intake disorder. 「摂食障害治療支援センター設置運営事業」摂食障害情報ポータルサイト 専門職の方.
<https://www.edportal.jp/pro/outline.html>
22. 井上建: 回避制限性食物摂取症: avoidant restrictive food intake disorder. 「摂食障害治療支援センター設置運営事業」摂食障害情報ポータルサイト 一般の方.
https://www.edportal.jp/about/about_what.html
23. 北島翼: 最新主要文献とガイドラインI 精神疾患・こころの問題(2) 心身症. 小児科臨床 76(1):9-14
24. 井上建: 神経性やせ症(解説). 小児内科【小児疾患診療のための病態生理 3改訂第6版】小児内科 54 増刊 :767-773
25. 井上建: 発達障害(不登校を含む). 小児科診療 85(5): 601-607

著書

1. 作田亮一: 神経性やせ症の症例と援助. 養護教諭-知っておきたい保健と教育のキーワード-. 追録 127号. pp3092-3096, 第一法規
2. 作田亮一: 発達障害(神経発達症). 標準小児科学第9版. pp60-68, 医学書院
3. 作田亮一: 心身医学的問題および精神疾患. 標準小児科学第9版. pp69-82, 医学書院
4. 作田亮一, 大谷良子: 心身症. 発達障害いきいきサポート・富山房インターナショナル pp29-35
5. 大谷良子: 支援につながる診断書・意見書. 発達障害いきいきサポート・富山房インターナショナル pp95-100

学会特別講演

1. 大谷良子: 摂食障害 神経性やせ症を中心に. 日本小児科医会第 21 回思春期の臨床講習会. 1.20.2022, 東京
2. 作田亮一: 園や学校に行けない子どもと親の支援: 外来診療のこつ. 第 74 回群馬県小児科医会学術講演会 (特別講演) . 5.14.2021, 高崎
3. 井上建: トウレット症候群への遠隔心理治療: リモート & グループ CBIT. 第 64 回小児神経学会学術集会(シンポジウム 4). 6.2.2022, 高崎
4. 作田亮一: 神経発達症 ABC-心と身体の関連を診る-. 第 64 回日本小児神経学会学術集会 (教育講演) . 6.5.2022, 高崎
5. 作田亮一, 北島翼, 井上建, 大谷良子: 児童・思春期における摂食障害の外来治療: 効果的な治療とは? 第 118 回日本精神神経学会学術集会 (シンポジウム) . 6.17.2022, WEB
6. 作田亮一: 小児期の神経発達症に伴う摂食障害と睡眠障害. 第 63 回日本心身医学会学術集会 (ランチョンセミナー) . 6.25.2022, 千葉
7. 田中恭子, 土生川千珠, 岡田あゆみ, 作田亮一: 小児心身症医療の現状と COVID-19 パンデミックの影響. 第 63 回日本心身医学会学術集会 (シンポジウム) . 6.25.2022, 千葉
8. 作田亮一, 大谷良子: コロナ禍は 10 代摂食障害患者の発症や症状に影響を与えたか. 第 63 回日本心身医学会学術集会 (シンポジウム) . 6.25.2022, 千葉
9. 大谷良子: コロナ禍に増加した児童思春期摂食障害の臨床的特徴: 変わったものと変わらないこと. 第 40 回日本小児心身医学会学術集会サテライトシンポジウム. 9.10.2022, 大阪
10. 井上建: Review 2021 小児心身の新知見と passion 臨床研究の醍醐味 - 治療応用編 -. 第 40 回日本小児心身医学会学術集会(シンポジウム). 9.23.2022, WEB
11. 大谷良子: 発達に偏りのある子どもたち: 摂食の問題も含めて. 北区小児科医会学術講演会. 9.27.2022, 東京
12. 作田亮一: 小児科医が診る児童・思春期摂食障害: no one will be left behind. 第 25 回日本摂食障害学会学術集会 (会長講演) . 10.15.2022, さいたま(WEB)
13. 北島翼, 井上建, 大谷良子, 高宮静男, 作田亮一: 小児摂食障害治療 WG 報告 (小児外来治療マニュアル、FBT をもとにした対応指針、学校と医療の連携・養護教諭向け実態調査) . 第 25 回日本摂食障害学会学術集会 (シンポジウム) . 10.15.2022, さいたま(WEB)
14. 井上建, 小坂浩隆, 岡崎玲子, 永田利彦, 作田亮一: COVID-19 流行下における摂食障害者数の変化-28 施設の調査報告-. 第 25 回日本摂食障害学会学術集会 (シンポジウム) . 10.15.2022, さいたま(WEB)

15. 大谷良子: 小児病棟における小児科医による小児のための入院治療(摂食障害の入院治療~児童思春期患者への工夫~). 第25回日本摂食障害学会学術集会.(ランチョンセミナー). 10.15.2022, さいたま

国内学会発表

1. 松島奈穂, 嶋田怜士, 椎橋文子, 春日晃子, 北島翼, 井上建, 大谷良子, 作田亮一: 発育不全を呈した回避・制限性食物摂取症(ARFID)の幼児例. 第159回埼玉県小児科医学会・第186回日本小児科学会埼玉地方会. 2.13.2022, さいたま
2. 松島奈穂, 北島翼, 嶋田怜士, 春日晃子, 井上建, 大谷良子, 作田亮一: 児童思春期摂食障害(ChEDs)の地域コンサルテーション体制構築の試み. 第64回日本小児神経学会学術集会. 6.3.2022, 高崎
3. 大谷良子, 岩波純平, 嶋田怜士, 春日晃子, 松島奈穂, 水島栄, 北島翼, 井上建, 作田亮一: COVID-19パンデミックに伴い増加した児童思春期摂食障害の臨床的特徴. 第64回日本小児神経学会学術集会. 6.5.2022, 高崎
4. 長谷川三希子, 齋藤潤孝, 鈴木隼人, 嶋夢歩, 塚本栞, 北島翼, 井上建, 大谷良子, 作田亮一, 上條義一郎: ヌシネルセン治療中のSMA II型患児一症例において, 運動は運動機能をより改善させた. 第59回リハビリテーション医学学術集会. 6.23.2022, 横浜
5. 井上建, 富樫耕平, 岩波純平, 作田亮一: トゥレット症の小児に対するリモート・グループによる包括的行動的介入療法(CBIT)の実践. 第22回日本赤ちゃん学会学術集会. 7.2.2022, 栃木
6. 井上建, 嶋田怜士, 春日晃子, 森下菖子, 椎橋文子, 北島翼, 松島奈穂, 大谷良子, 作田亮一: 不登校を認める概日リズム睡眠-覚醒障害に対する高照度光療法の有用性. 第40回日本小児心身医学会学術集会. 9.23.2022, WEB
7. 岩波純平, 小木曾梓, 吉田有希, 黒岩千枝, 中込美香, 水島栄, 嶋田怜士, 春日晃子, 椎橋文子, 松島奈穂, 北島翼, 井上建, 大谷良子, 作田亮一: 不登校状態を呈した自閉スペクトラム症児におけるPARS-TR(親面接式自閉スペクトラム症評定尺度)の特徴. 第40回日本小児心身医学会学術集会. 9.23.2022, WEB
8. 尾上ふみ, 香川まみ, 井上建, 松島奈穂, 北島翼, 椎橋文子, 春日晃子, 嶋田怜士, 水島栄, 中込美香, 岩波純平, 小木曾梓, 村山美優, 大谷良子, 作田亮一: 入院加療中に認知トレーニングを行ったゲーム行動症併存注意欠如多動性障害の男児例. 第40回日本小児心身医学会学術集会. 9.23.2022, WEB
9. 北島翼, 嶋田怜士, 森下菖子, 椎橋文子, 松島奈穂, 春日晃子, 井上建, 大谷良子, 小木曾梓, 岩波純平, 川瀬利弘, 高橋俊光, 藤木聡一郎, 野元謙作, 神作憲司, 作田亮一: 児童思春期神経性やせ症患児における自己身体認知と再栄養治療後の体重変化との関連. 第25回日本摂食障害学会学術集会. 10.15.2022, さいたま(WEB)

10. 春日晃子, 大谷良子, 井上建, 井口敏之, 石井隆大, 石橋孝勇, 鈴木雄一, 鈴木由紀, 富岡和美, 藤井智香子, 柳本嘉時, 作田亮一: 小児摂食障害入院治療における多施設間の行動制限療法の比較. 第 25 回日本摂食障害学会学術集会. 10.15.2022, さいたま (WEB)
11. 岩波純平, 吉田有希, 作田亮一: Twitter における摂食障害関連ハッシュタグの調査. 第 25 回日本摂食障害学会学術集会. 10.16.2022, さいたま (WEB)
12. 小木曾梓, 岩波純平, 淵上真裕美, 村山美優, 吉田有希, 黒岩千枝, 水島栄, 嶋田怜士, 森下菖子, 椎橋文子, 春日晃子, 松島奈穂, 北島翼, 井上建, 大谷良子, 作田亮一: 神経性やせ症患児における WISC-IVプロフィールの類型化の試み. 第 25 回日本摂食障害学会学術集会. 10.16.2022, さいたま (WEB)
13. 椎橋文子, 深谷悠太, 森下菖子, 嶋田怜士, 春日晃子, 松島奈穂, 北島翼, 井上建, 大谷良子, 作田亮一: 入院治療中に経管栄養を導入し退院後に中止可能となった回避・制限性食物摂取症の女児例. 第 25 回日本摂食障害学会学術集会. 10.16.2022, さいたま (WEB)
14. 大戸佑二, 井上建, 森下菖子, 嶋田怜士, 松島奈穂, 春日晃子, 北島翼, 椎橋文子, 大谷良子, 村上信行, 松原知代, 作田亮一: 小児発症の神経性やせ症および回避・制限性食物摂取症 328 例の内分泌学的特徴. 第 25 回日本摂食障害学会学術集会. 10.16.2022, さいたま (WEB)

講演等

1. 水島栄: CARE プログラムの実践と効果研究の実施. 東京都小平児童相談所. 1.8,1.22,2.5.2022, 東京
2. 水島栄: フォスタリング業務各論 1, 演習 1.2. フォスタリング機関職員研修. 1.12,2.3. 2022, WEB
3. 作田亮一: こんな子はいませんか? ~神経発達症に伴う睡眠不足の症状と対応~. 2021 (令和 3) 年度気仙沼市マザーズホーム研修事業, 1.29.2022, WEB
4. 作田亮一: 神経発達症と心の関連領域. 埼玉県弁護士会 発達障がいに関する研修会. 2.3.2022, WEB
5. 水島栄: 心理師/士の外来における心理業務の実際. 白梅大学・ルーテル学院大学実習講義. 2.9.2022, WEB
6. 作田亮一: 気になる子の保育サポート. 越谷市保育入所課研修会. 6.20.2022, 越谷
7. 岩波純平: WISC-V 知能検査の概要. ルーテル学院大学大学院講義. 7.19.2022, WEB
8. 作田亮一: 養育支援体制の確保を目的とした職員研修. 2022 年度第 1 回埼玉医療センター「児童虐待防止委員会」研修会. 7.20.2022, 越谷 (獨協医科大学埼玉医療センター)

9. 井上建: 発達障害(神経発達症)の基礎理解 -医学的見地から-. 発達支援サポーター育成研修. 7.24.2022, さいたま
10. 大谷良子: あれ? 発達が気になる子どもたち: 小児医学の視点から考える. 第65回幼児心理講習会. 田中教育研究所. 8.18.2022, 東京
11. 小木曾梓: 発達障害の疑いのある子どもと保護者への支援. 春日部市子どものこころのネットワーク研修会. 10.14.2022, 春日部
12. 作田亮一: 発達が気になる子どもの理解: 保育の現場だからできる子どもと家族の支援. 上尾市つくし会研修会. 10.24.2022, 上尾
13. 作田亮一: 子どもの摂食症(障害)の特徴と対応. 令和4年度東京臨床小児歯科研究会秋期例会. 11.6.2022, 東京
14. 大谷良子: 思春期のこころとからだ診療. 第5回上尾小児科連携の会. 11.9.2022, 上尾
15. 作田亮一: 神経発達症・ゲーム症・摂食障害入門編. 令和4年度子どもの心の地域子育て支援事業研修会. 11.20.2022, さいたま
16. 大谷良子: 発達障害の特性と具体的ななかかわり方. 大田区児童指導職員研修. 11.25.2022
17. 岩波純平: 摂食障害に対する精神療法 CBT-E と FBT. ルーテル学院大学大学院講義. 12.8.2022, WEB
18. 作田亮一: 児童思春期摂食障害を知ろう 基礎知識から治療まで(前半). 日本臨床発達心理士会兵庫支部 支部研修会. 12.10.2022, WEB
19. 大谷良子: 児童思春期摂食障害を知ろう 基礎知識から治療まで(後半). 日本臨床発達心理士会兵庫支部 支部研修会. 12.10.2022, WEB
20. 井上建: ファブリー病診断症例のバイオマーカーの変化. ファブリー病疾患啓発 WEB 講演会. 12.12.2022

報道等

1. 作田亮一: 小児のインターネットゲーム障害. ラジオ NIKKEI 小児科診療 Up-to-date. 2022.3.29 放送
2. 作田亮一: 小学生にも増えている摂食障害. 小学保健ニュースNo.1293. 2022
3. 作田亮一: 早期発見のポイント. 小学保健ニュースNo.1296. 2022
4. 作田亮一: 摂食障害が疑われる児童を発見したら. 小学保健ニュースNo.1299. 2022
5. 作田亮一: 新型コロナ、10歳代の摂食障害への影響は. Medical Tribune (medical-tribune.co.jp). 2022.7.5
6. 作田亮一: 厚労省も問題視 若い女性のやせ体形. 日本テレビ「スッキリ」2022.7.8
7. 井上建: “拒食症”若い世代中心に増加 10代は1.7倍に コロナが影響か. NHK ニュース. 2022.10.15

8. 井上建: コロナ禍摂食障害急増 (福島新聞) 2022.10.16 掲載
9. 井上建: 摂食障害の小中高生急増 (信濃毎日新聞) 2022.10.16 掲載
10. 井上建: 神経性やせ症小中高生急増 (岐阜、山口、山陰新聞) 2022.10.16 掲載
11. 井上建: 小中校生神経性やせ症急増 (福井新聞) 2022.10.19 掲載
12. 井上建: コロナ禍で「拒食症」小中学生で約2倍に.テレ朝ニュース 2022.10.28
13. 井上建、北島翼: 日本教育新聞社 (学校教諭向けに、コロナ禍の摂食障害の実情)
2022.12.11